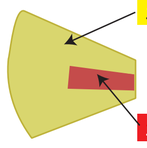
海津市土砂災害ハザードマップ（南部地区）

●日頃の備え

この地図を目の届きやすい場所に掲示し、日頃から自宅周辺の危険箇所や避難場所、避難経路を確認しておきましょう。また、普段から家族や友人と話し合うことで災害に備えましょう。

ハザードマップ中の凡例



土砂災害警戒区域
土砂災害により住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

土砂災害特別警戒区域
土砂災害により建築物に破損が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)

一次避難所　最寄りの集会所及び施設
二次避難所　海津市指定避難所
避難経路 →

災害規模が小さい時は一次避難所へ避難します。大規模な災害の為に一次避難所では対応できない時には、二次避難所を開設します。二次避難所の開設状況などについては、事前に海津市災害対策本部（０５８４－５３－１１１１）に確認してください。

南濃町内指定避難所一覧（施設名及び収容人数）

	市外局番 (0584)	
下多度小学校	57-2019	1861 人
みかげの森「プラザしもたど」	57-2001	645 人
南濃コミュニティセンター		247 人
城山小学校	55-0017	2741 人
文化会館	55-1400	1697 人
南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	55-0077	1392 人
城南中学校	55-0039	2254 人
南濃中学校	56-1038	2451 人
働く女性の家	56-2171	453 人
南濃農村環境改善センター	56-3020	
石津小学校	56-1047	3161 人

●周辺の状況や避難情報の確認

土砂災害には前兆が見られる場合があります。周りの状況を確認することで、早めに避難できるようにしましょう。下のような状況を確認したら、避難が必要です。
注）確認のために危険な場所に行くことは避けましょう。

1 気象状況は？
- 大雨が降り続いており、今後も激しい降雨が予想される。
- 土砂災害警戒情報が発表されている。

2 家の周りの状況は？
- いつも溢れたことがない河川が氾濫している、または氾濫しそうである。
- いつもは冠水しない道路が冠水している。
- いつもは溢れない側溝が溢れている。
- 周辺の地域で、落石やがけ崩れ、土石流などの土砂災害が発生している。
- 周辺の地域の河川が氾濫している。

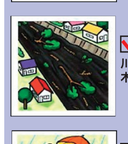
3 周囲の渓流やがけの状況は？

土砂災害の前兆現象

●土砂災害は水害と違い、局地的・突発的に発生します。土砂災害が発生するおそれがあるときは、迷わず避難することが重要です。

土石流の前兆現象

「山鳴り」といって、山全体がうなっているような音がする時


川の流れが濁ったり、流木が混じっている時

雨が続いているのに、川の水が減っている時

その他
・山の木がザワザワ騒ぐ
・木の裂ける音がする
・腐った土のにおいがする

がけ崩れの前兆現象

がけから小石がパラパラと落ちてきた時

がけに割れ目ができた時

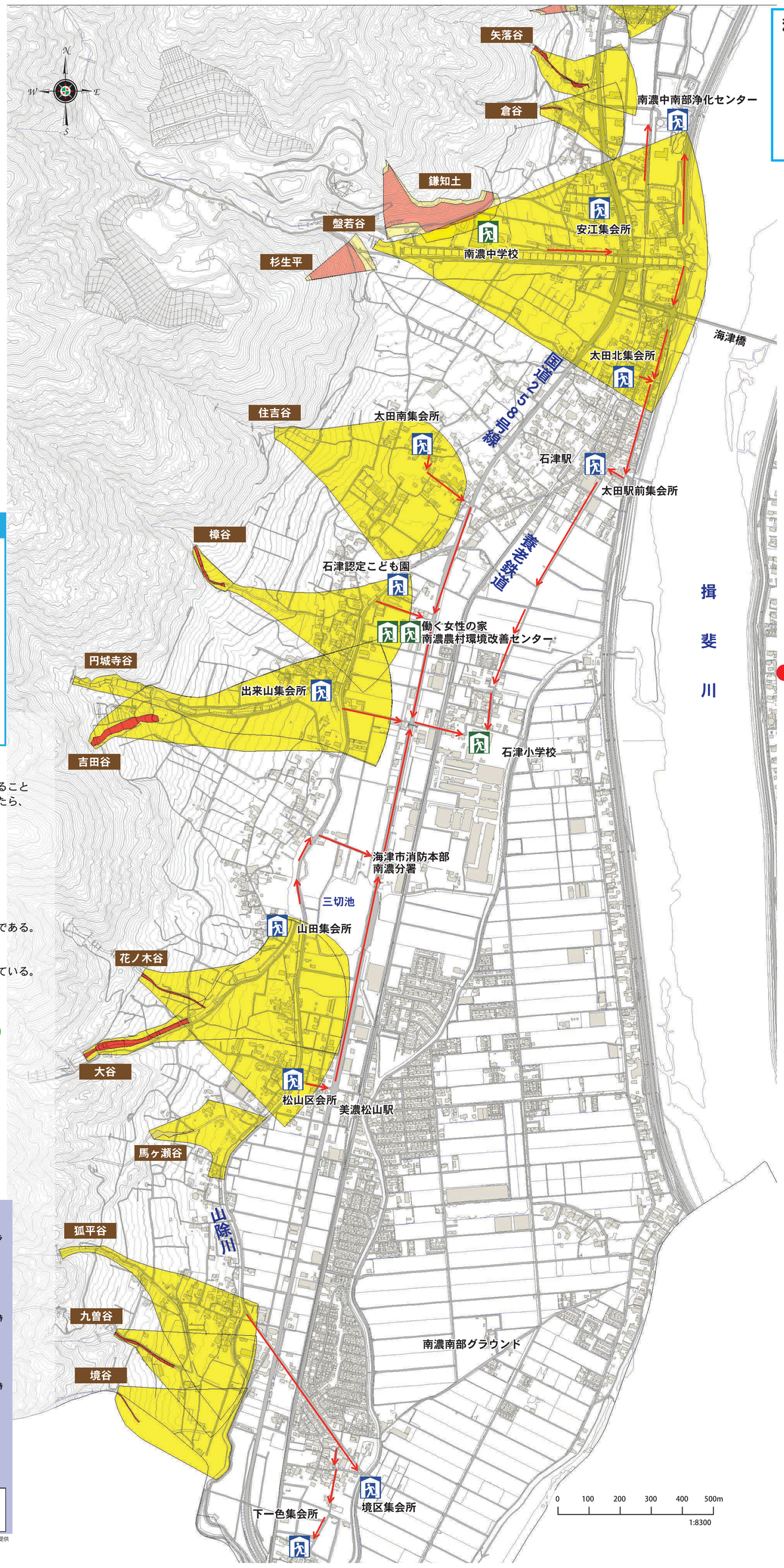
がけから水がわき出た時あるいは止まった時

その他
・根の切れる音がする
・木が揺れる
・木が傾いたり倒れる

※イラストは、岐阜土砂災害警戒情報ポータル提供

4 避難情報の発令状況は？
- 避難準備情報や避難勧告などが発令された場合には、次の伝達手段で連絡があります。

名　称	発令時の状況	とるべき行動
避難準備	要援護者など特に避難行動に時間を要する方が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった場合。	子供やお年寄り、体の不自由な方などは避難に時間がかかりますので、早めに避難しましょう。また、そのほかの方も避難の準備をしておきましょう。
避難勧告	通常の避難行動ができる方が避難行動を開始しなければいけない段階であり、人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況。	お互いに助け合って、速やかに避難を始めましょう。
避難指示	前兆現象の発生や、現在の切迫した状況および地域の特性等から人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況。または、人的被害の発生した状況。	生命にかかわる危険が迫っています。直ちに避難を完了してください。



●雨量や土砂災害に関する情報の入手

- 注意報、警報が発令されている場合、土砂災害警戒情報が発表されている場合や、現に大雨が降っている等の場合は、テレビやラジオ等で気象情報を確認しましょう。
- インターネットを使うと、より詳しい気象情報を確認できます。

海津市メール配信サービス
ms-k@sg-m.jp
緊急災害の情報をご希望の方へ電子メールでパソコン、携帯電話等に配信します。
携帯サイトはこちら→ 海津市メール配信サービス 検索

ぎふ土砂災害警戒情報ポータル
http://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp
土砂災害危険度情報や雨量情報が確認できます。
携帯サイトはこちら→ 岐阜　土砂災害 検索

ぎふ川と道のアラームメール
t-gifu@sg-m.jp
もよりの大雨、洪水の情報をすぐにあなたの携帯電話へ自動送信します。
携帯サイトはこちら→

岐阜地方気象台
http://www.jma-net.go.jp/gifu/
警報・注意報の発表状況や雨量情報が確認できます。
岐阜　気象台 検索

私の避難場所は

です。

※各自で調べて記入しましょう。

緊急時の連絡先

	市外局番 (0584)
海津市役所	53-1111
海津市消防本部	53-4949
海津警察署	53-0110
大垣土木事務所	73-1111
その他（地元自治会長等）	

市内及び南濃地区医療機関

	市外局番 (0584)
海津市医師会病院	53-7111
養南病院	57-2511
平松医院	57-2025
伊藤内科・神経科	55-0045
小川クリニック	55-2131
藤橋医院	55-0024
野村クリニック	59-0070
可知医院	56-1044
鷹尾眼科	56-2482
大井耳鼻咽喉科	56-2511
森木医院	56-2311
中尾皮フ科クリニック	56-0300

●早めの避難

- 避難情報がなくても、周囲の状況から危険を感じた場合は、早めに自主避難を行いましょう。
- 避難をする際は、実際の状況を勘案し、安全な避難経路を選択し徒歩で避難しましょう。
- 要援護者の避難が夜間になりそうな場合は、日没前に避難を完了できるように支援しましょう。

避難が難しい場合　（局地的豪雨や夜間など）には・・・
災害の規模にもよりますが、建物の２階にいれば助かった事例もあることから、次善の策として、近隣の頑丈な建物の２階以上に緊急避難してください。それも難しい場合は、自宅の２階の山から遠い部屋を使うことで被害を小さくできる可能性があります。

避難時の８つの心得

いざという時、あわてず、冷静に…
日頃から避難に必要なものを用意しておくとともに、避難の手順について家族で打ち合わせておくと、いざという時あわてずに避難ができます。また、その時は、ラジオや広報車などからの情報を確認し、一人で行動せず、必ずグループで行動するようにしましょう。

正確な情報収集と自主的避難を

ラジオ・テレビで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

避難の呼びかけに注意を

危険が迫ったときには、市役所や自主防災隊などから避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、すみやかに避難してください。

避難する前に

避難する前に、電気・ガスなどの火元を消し、ハザードマップで避難する場所を確認しましょう。また、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。

動きやすい格好、２人以上での避難

避難するときには、動きやすい格好で、２人以上での避難を心がけましょう。

高い道路を通りましょう

避難にはできるだけ高い道路を選び、浸水箇所があった場合は、溝や水路に十分注意しましょう。また、がけ地などでは土砂災害に注意しましょう。

万が一、逃げ遅れたときには

万が一、避難が遅れ、危険が迫ったときは、近くの丈夫な建物の三階以上に逃げましょう。

車での避難は控えて

車での避難は緊急車両の通行の妨げになります。また、交通渋滞をまねき、浸水すると動けなくなりますので、特別な場合を除き徒歩で避難しましょう。

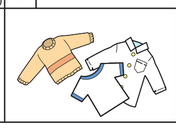
堤防に車を放置しない

水防活動の妨げになりますので、自動車を堤防の上に移動したり、放置しないようにしましょう。

※イラストは、財団法人 河川情報センター提供

我が家の防災メモ

持ち出し品チェック
○に✓を入れてチェックしましょう

○ ・懐中電灯 ・携帯型ラジオ ・携帯電話	○ ・医薬品	○ ・飲料水（１人１日３Ｌ） ・非常食
○ ・貴重品 ・現金 （小銭は公衆電話等に便利です。）	○ ・衣類 （肌着類も）	○ ・その他 必要に応じて準備する
		ちり紙・粉ミルク・ほ乳瓶・紙おむつ・介護用品・ヘルメット・軍手・携帯ナイフ・石けん・ドライシャンプー・使い捨て食器・携帯袋

家族の連絡先

家族で決めた集合場所	家族で決めた連絡方法	家族で決めた約束事

○名前	○名前
○連絡先（会社・学校）	○連絡先（会社・学校）
○携帯番号	○携帯番号
○名前	○名前
○連絡先（会社・学校）	○連絡先（会社・学校）
○携帯番号	○携帯番号
○名前	○名前
○連絡先（会社・学校）	○連絡先（会社・学校）
○携帯番号	○携帯番号

土砂災害から身を守るためには、日頃の備えと早めの避難が大切です。

お問い合わせ先　海津市役所　建設課　TEL:0584-53-1111　E-mail:kensetsu@city.kaizu.lg.jp

作成時期　25.8.1 現在